

第8回時計台骨盤手術・解剖セミナーのお知らせ

2019年12月以来、世界中がコロナ禍に見舞われ、医療の現場は未だ混乱の中にあります。毎年続けてきた解剖セミナーも、2018年12月を最後に一時中断してきました。学会もリアル開催がちらほら出てきましたし、骨盤臓器脱手術学会の役員会でも解剖セミナー再開依頼の議題が出されました。そこで今回は、従来の規模を縮小し、理事長が中心となり経腔手術と解剖をメインに開催いたします。

第8回時計台骨盤手術・解剖セミナー担当 藤井 美穂

【TVMを安全に施行するための骨盤手術セミナー】

骨盤臓器脱に対する手術として、TVM手術は適応を選べば非常に良い成績が期待できるのにも関わらず、次第に行われなくなっています。その理由はアンカリングの難しさとORIHIMEメッシュの滑りやすさに起因する再発率の高さだと考えられます。

今回の骨盤解剖セミナーでは、TVMの要点であるアンカリングの実際についてカダバーを用いて学習してもらうことを第一の目的としたいと思います。そのために実際にTVMを多数行ってきた術者を講師として少人数のグループでトレーニングしてもらいます。

対象はTVMの手技をスキルアップしたい術者およびTVMのアンカリングを学びたい術者と考えています。

募集人数は15-16名、先着順ではなくて、参加したい理由を選考委員会で吟味して決定したいと思います。

記

日程：2023年3月10日（金）～3月12日（日）

【プログラム】

- 3月10日（金）ORIHIMEを用いたTVMの実際3例程度（live surgery）とセミナー（時計台記念病院）
- 3月11日-12日 カダバーを用いたTVMのアンカリングのハンズオントレーニング

参加費 40000円

募集期間 2022年10月1日～2022年10月30日

ご希望の先生は、申込書に記載のうえ学会メールにご返送ください。

決定しましたら参加していただける先生に11月中にこちらから連絡させていただきます。